

オフィスホワイトニング治療説明書

(ポリリンホワイトニング)

ホワイトニングの効果

- 歯の状態によりますが、色見本で2～3段階明るくすることができます。
ご希望の白さまで改善できるというものではありません。
- 通常は良好な結果が得られますが、どのくらい白くなるかを確実に予測することは困難です。
歯の変色の原因や程度、歯の質などの要素により、個人差が大きいからです。
- ホワイトニングで白さを出すのが難しい色彩（グレーがかった色、青灰色など）は、
思うような結果が得られない場合があります。
チョークのような透明感のない白さに見えることもあります。
- それぞれの歯に、目に見えづらい斑点や縞模様、グラデーションなどがある場合、
ホワイトニング後に多少目立ってしまうことがあります。
術前の診査で予測できることをお伝えしますが、確実に診断することは困難です。
- 以前からある詰め物やかぶせ物の色は変わりません。

痛みや不快症状について

- ポリリンホワイトニングは、成分の作用により薬剤が弱酸性となるため、術中の痛みを感じにくいホワイトニングです。
痛みや、しみるなどの症状が出たとしても一時的なもので、1～2日で治まります。
- 不適合の詰め物や虫歯、歯がしみるなどの症状を治療せずにホワイトニングを行うと、痛みや不快感を生じる原因となるため、治療後のホワイトニングをお勧めします。
- 歯肉に炎症がある場合も痛みの原因につながる場合があります。虫歯や歯周病の検査は保険適用されますので確認をしてからホワイトニングを行うか決定します。

薬の安全性について

- ホワイトニングに使用する分割ポリリン酸は、人体にもある天然成分で、再生医療研究から生まれた高品質なホワイトニング成分です。
- ポリリンホワイトニングは、歯の内側と外側の両方から作用して歯を白くします。
- 妊娠の可能性がある場合、妊娠中、授乳中のホワイトニングはお勧めしていません。

PMTCの必要性について

- ホワイトニングを効果的に行うために、歯垢、歯石、着色をホワイトニングの前に除去する必要があります。PMTCを行ってから1～2週間以内でホワイトニングすることをお勧め

します。

ホワイトニング後の注意点について

- ・ポリリンホワイトニングは、術後にポリリンホワイトニングジェル WX（歯磨きペースト）を使用することで着色防止ができます。さらに歯の表面がコーティングされることによりホワイトニング後の光沢を維持することが可能になります。
- ・ポリリンホワイトニングジェル WX を使用することで、カレー、コーヒー、ワインなどホワイトニング後の食事制限はありません。すぐに食事も可能です。
- ・ホワイトニング後にしみが出了た場合、知覚過敏用の歯磨剤を使用してみることをお勧めします。

ホワイトニング効果の持続性について

- ・ホワイトニング後1週間程度で、色の確認をします。処置後が一番白くなっており、2、3日で白さが落ち着きます。その落ち着いた色がホワイトニングの白さです。
- ・ホワイトニングの効果は永遠に続くものではありません。平均的に6ヶ月程度と言われていいます。経過と共に色戻りが気になるようであれば、オフィスホワイトニングを定期的に行うことをお勧めします。（6ヶ月～12か月毎）
- ・定期メンテナンスでの、虫歯や歯周病のチェックやクリーニングは必ず受けるようにしましょう。

料金

★ポリリンホワイトニング（1回目）

- ・当日クリーニング ・ホワイトニング ・ポリリンホワイトニングジェル WX 1本
- ・シュミテクト 1本・ホワイトニング後の確認

～12歯まで ￥15,000（税別）

12歯以上 ￥20,000（税別）

★ポリリンホワイトニング（2回目以降）

- ・当日クリーニング ・ホワイトニング ・ホワイトニング後の確認

～12歯まで ￥12,000（税別）

12歯以上 ￥15,000（税別）